

Practice Makes Perfect

担当 : 織田

☆「優しさ」と「感謝」をたくさん

あれから、約18年。多くの時間を共に過ごした家族から、いよいよ巣立ちの時が来ました。

居心地の良い場所であったというのは、お互いにルールを守り、お互いに「優しさ」を配りあったからだと思います。この「優しさ」は他人に配ることでそのチームのレベルが上がります。また、逆に「甘え」でその優しさを食い潰してしまえばチームのレベルが向上しなくなってしまいます。家族というチームが向上し続けるためには、「優しさ」に対して「感謝」をすることが大切。「優しさ」を配る人たちが、それを続けられるかどうかは「感謝」の度合いにかかってきます。求めているわけではないが、「ありがとう」の一言で、必要とされた人物としてやりがいを感じてくるでしょう。次も何かしてあげようかな・・・と。

そして「優しさ」を受け取った人も、それをまねして「優しさ」を配る側にまわってやりがい感をじられれば、プラスの連鎖でチームのレベルが向上していきます。



例えば、電車の座席を譲るときを考えてみましょう。大変な思いをして乗車している人に席を譲る行為。受け取った人が「感謝」を返してくれれば、次回も・・・。周りに居た人も、私もやってみようと思うでしょう。これがプラスの連鎖。見ず知らずの人ともコミュニケーションがとれていくでしょう。



しかし、「私は老人だから譲られて当然だ！」として、感謝の言葉も、態度も返さなかったらどうでしょう。心配りに満足感が残らず、次回も・・・。周りに居た人も、余計な人にかかわらない方がいいなと思うでしょう。これがマイナスの連鎖。知らない人には関わってはいけないという気持ちが生まれてしまうかもしれません。



横断歩道は、歩行者優先。でも譲ってくれる車の人に「感謝」の気持ちで頭を下げるなどして、速やかに横断するのも必要だと思います。中には、横断歩道の真ん中で立ち止まり、スマホをいじくる。私が優先なんだから待たしていても文句ないだろう。なんて人いませんか？ルールはルールですが、人としてのルールは疑問です。こんなことならスピードを上げて通過してしまえば良かったと思うようになると、マイナスの連鎖。安全のためのルールが意味をなさなくなってしまいます。 (「優先」は、反対側に順番を譲ってあげる人の存在と「優しさ」がある)



心配りが当たり前のように行われていた日本ですが、段々とルール・法律を追加・設定しないとトラブルになることが増えてきました。つまり、「優しさ」を配る人と「感謝」を返す人が少なくなったと言うことではないでしょうか。(ネット社会ではどうでしょう)

自分の家庭が居心地いいのは、家族の「優しさ」の量が多いから。無言の「感謝」で気持ちが伝わるから。時分の職場や学校、チームを居心地がいいところにするには「優しさ」と「感謝」の量。それらを減少させてしまう「甘え」「傲慢」をいかに無くすか、です。これから先、40年近く勤務する会社。どのようにすれば居心地が良くなるか考えて行動しましょう。君たちの居場所を作るのは数値的な成績ではありません。「優しさ」と「感謝」です。「君が居てくれるから仕事が気持ちよく行える。」なんて聞こえてきたら最高だと思いませんか・・・。



☆いよいよ巣立ちの時

長かった学生生活も終わりが近づいてきました。親からの出資を受け学生を続けてきた日々が終わります。つまりお金をかさねなければ(税金も含めて)在籍することができなかつたのです。

次のステージでは「この会社には君が必要だ。お金(給料)を付けるから居てくれ。アップ(昇給)するから他にいかないでくれ。」と言われるような存在になって行かなければいけません。

皆さんも体験があると思いますが、会社の従業員の対応が不誠実ならば、その企業から物を購入する、サービスを受けることを避け始めることでしょう。たった一人の社員だけでも会社のイメージが壊れることがあります。その中にはウケ狙いのツイッターだけで店舗閉鎖に追い込まれた企業もありました。一人一人が会社の顔になる。その自覚を持って仕事に就かなければならないのです。

さあ、卒業式。あなたの会社、あなたの部活、あなたの家族の代表として恥ずかしくない姿で卒業式を演じ切って魅せましょう。あなたに尽力してくれた家族・恩師にもう安心だと思わせてあげてください。必要なときに必要な姿に変わる魅力的な大人へ。安心はあなたの魅力の一つとなるでしょう。そして、あなたに憧れ、あなたの背中を追いかける後輩達が、あなたの会社、あなたの部活、あなたの家族に近づきたいと思う、プラスの連鎖を生み出します。



「あなたは、ここに必要な人」

ですよ。

☆2月(如月きさらぎ)の行事予定・月訓『反省』

日 曜	行 事 予 定	日 曜	行 事 予 定
1 火	休校 (一般入試)	15 火	予餞会
2 水	(単位認定学習:終日)	16 水	出校日
3 木	(単位認定学習:終日)	17 木	出校日
4 金	(単位認定学習:終日)	18 金	賞状・賞品授与式
5 土		19 土	
6 日		20 日	
7 月	(単位認定試験)	21 月	卒業証書授与式
8 火		22 火	
9 水		23 水	(天皇誕生日)
10 木	出校日 身だしなみ指導	24 木	(学年末試験)
11 金	(建国記念の日)	25 金	↓ 3/2まで
12 土		26 土	
13 日		27 日	
14 月		28 月	

☆コラム『人生の本舞台は常に将来にあり』

1965年に暗殺された、アメリカの人権活動家、マルコムXは、「教育こそが未来へのパスポートだ。明日という日は、今日準備をする人たちのものである。」と説いた。

多くの偉人が「学び」、「努力」の大切さを説いているが、目標を達成するには努力の継続と時間が必要で、時に挫折することもあることを我々は知っている。それでも、前を向いて歩みを進めるしかない。『人生の本舞台は常に将来にあり』である。

保護者会から賜った卒業記念品の設置には、多くの卒業生の方々が尽力してくださっている。計画から完成まで、その道のプロの仕事ぶりは衷心より敬服するものであった。卒業後の努力の証しであると思う。4月からは皆さんもそのメンバーの一人となる。